

個人情報保護委員会（第36回）議事概要

- 1 日時：平成29年4月21日（金）10：30～12：00
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：堀部委員長、阿部委員、嶋田委員、熊澤委員、丹野委員、手塚委員、加藤委員、大滝委員、宮井委員
其田事務局長、福浦総務課長、山本参事官、小川参事官

4 議事の概要

（1）議題1：公的年金業務等に関する事務全項目評価書について

事務局から、厚生労働省における公的年金業務等に関する事務全項目評価書について、特定個人情報保護評価指針に定める「審査の観点」及び「審査の観点における主な考慮事項」に基づき、適合性及び妥当性の審査結果について説明を行った。

熊澤委員から「課題とされていた各拠点における電子媒体の適切な管理等については改善していたが、引き続き、各拠点の実態を十分に把握した上で、更なる体制整備に取り組むとともに、実効性のある自己点検や監査に必要な更なる工夫、対応に取り組むよう、厚生労働省及び日本年金機構にお伝えいただきたい。また、今回の審査は日本年金機構にとってスタートラインであり、委員会としてもしっかりと注視・サポートすべきと考えている」という旨の発言があった。また、加藤委員から「日本年金機構に対する国民の関心は高いので、日本年金機構にはリスクに対する問題意識を持っていただくとともに、審査記載事項にも記載されているように、評価書の承認後も、引き続きリスク対策の見直し・検討を行い、より良い体制整備に努めていただきたい。見直しに当たっては、各拠点の実態を十分に把握した上で、より実効性のあるリスク対策を講ずるよう、厚生労働省及び日本年金機構にお伝えいただきたい」という旨の発言があった。

本評価書は承認され、厚生労働省に対し、評価書が承認された旨及び承認後に評価書に記載すべき委員会の審査結果等を通知することとなった。

（2）議題2：「事業者における特定個人情報の漏えい事案等が発生した場合の対応についての一部を改正する件（告示案）」に関する意見募集の結果について

事務局から、資料に基づき説明を行った。

宮井委員から「寄せられた意見から、マイナンバーを含まない個人情報が漏えいした場合と混同している方が多いと推察されるので、委員会のホームページ等に、漏えい時の報告も含め、番号法と個人情報保護法を比較できるようなコンテンツがあった方がよい」という旨の発言があった。

原案のとおり了承され、官報掲載等の手続を進めることとなった。

(3) 議題3：その他

事務局から、国税関係（賦課・徴収）事務全項目評価書の公表について報告を行った。

手塚委員の海外渡航について承認された。

以上